

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2026年3月12日
【会社名】	株式会社ライフドリンク カンパニー
【英訳名】	LIFEDRINK COMPANY, INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岡野 邦昭
【本店の所在の場所】	大阪府大阪市北区梅田一丁目13番 1 号
【電話番号】	06-6453-3220
【事務連絡者氏名】	執行役員経営管理本部長 清水 大輔
【最寄りの連絡場所】	大阪府大阪市北区梅田一丁目13番 1 号
【電話番号】	06-6453-3220
【事務連絡者氏名】	執行役員経営管理本部長 清水 大輔
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社は、2026年3月5日開催の取締役会において、当社の連結子会社として新たに設立する会社を通じて、株式会社スキマデパートより株式会社SDネクスト及び株式会社SDボトラーズの株式を取得することを決議しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第16号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)取得対象子会社に関する子会社取得を決定した機関

2026年3月5日の当社取締役会において子会社取得を決定しています。

(2)取得対象子会社に関する子会社取得を行う連結子会社の名称、住所及び代表者の氏名

商号：株式会社LDベンディング
 本店の所在地：大阪府大阪市北区梅田一丁目13番1号
 代表者の氏名：代表取締役社長 岡野 邦昭

(3)取得対象子会社の概要

名称	株式会社SDネクスト		
所在地	東京都千代田区九段南四丁目 8 番35号		
代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木広美		
事業内容	グループ会社(自動販売機事業他)の経営管理及びそれに付帯する業務		
資本金	100百万円 (2025年 8 月31日現在)		
設立年月日	2023年 9 月25日		
大株主及び持株比率	株式会社スキマデパート 100%		
当社及び連結子会社と 当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません	
	人 的 関 係	該当事項はありません	
	取 引 関 係	該当事項はありません	
当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2023年 8 月期	2024年 8 月期	2025年 8 月期
純資産	-	914百万円	1,012百万円
総資産	-	1,175百万円	1,431百万円
連結売上高()	2,486百万円	2,678百万円	2,696百万円
連結営業利益()	225百万円	255百万円	244百万円
連結経常利益()	66百万円	133百万円	113百万円
連結当期純利益()	9百万円	128百万円	88百万円

SDネクストは、非上場であり連結決算を行っていないため、同社が有する子会社(自動販売機行を営む株式会社SDベンディング他2社)を単純合算した参考数値です。なお、グループ全体で自動販売機を約3千台保有しています。

名称	株式会社SDボトラーズ		
所在地	大阪府東大阪市高井田本通一丁目 3 番22号		
代表者の役職・氏名	代表取締役 鈴木広美 / 芳屋昌治		
事業内容	飲料水及び酒類の卸販売・小売・貿易。自動販売機の売買		
資本金	35百万円 （2025年 2 月28日現在）		
設立年月日	2003年10月10日		
大株主及び持株比率	株式会社スキマデパート 100%		
当社及び連結子会社と 当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません	
	人 的 関 係	該当事項はありません	
	取 引 関 係	該当事項はありません	
当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態			
決算期	2023年 2 月期	2024年 2 月期	2025年 2 月期
純資産	16百万円	18百万円	18百万円
総資産	1,617百万円	1,432百万円	1,420百万円
売上高	3,477百万円	4,431百万円	5,108百万円
営業利益	70百万円	82百万円	97百万円
経常利益	18百万円	4百万円	29百万円
当期純利益	11百万円	1百万円	19百万円

(4)取得対象子会社に関する当社連結子会社の子会社取得の目的

当社は、「おいしさの中心、安心の先頭へ。」という企業理念のもと、「高品質・低価格・安定供給」を強みとしたドリンク・リーフ事業を主たる事業として展開しております。

当社は、経営方針として「Max生産Max販売のしんか（進化/深化）」を掲げ、これまで主に「Max生産のしんか」に向けた取り組み、具体的には自社グループ飲料工場の設備更新・改良や新工場建設、M&A等を通じた生産体制の拡充に注力してまいりました。

その一方で、当社は「Max販売の進化」に向けた取り組みを模索してまいりました。この度の株式取得による自動販売機事業の継承は「Max販売の進化」に直結するものであり、新たな直販チャネルの獲得は更なる事業基盤の強化に資するものと考えております。

(5)取得対象子会社に関する子会社取得の対価等の額

子会社取得の対価の総額は、アドバイザー費用等の報酬やその他費用を含め、概算額で3,400百万円を予定していますが、譲渡日時点における所定の調整を加え決定されます。

以 上